

0歳～5歳のお子さんの保護者の方へ

1. 乳幼児の保護者の方へ（0歳～1歳くらいまで）

1. 日ごろの心構え：

- 1) 保護者だけで災害を乗り越えることが困難な場面があることを想定し常日頃から近隣の方たちとのコミュニケーションは必要です。
- 2) 乳幼児は非常にデリケートです、極力環境を変化させないようなミルクやおもちゃなどを持ちだせる工夫をしましょう。

2. 園 児の保護者の方へ（2歳～3歳くらいまで）

お子さんが通っている「保育園」「幼稚園」に園の対応、保護者へのお願い事項を確認してください。

内容を理解した上での防災対策が必要となります。

1. 在園時：

園内・お散歩中など状況に応じた安全確保はしていますが、保護者の方の早期お迎えを要望しています。各ご家庭で万が一の時のお迎えする人についてお話し合いをしておきましょう。

2. 在宅時：

1. 各自のお住まいの強化対策をお願いします。

1) お子さんと

「家の中の避難経路の重要性(おかたづけの重要性)」

「転倒防止器具の役割」などについて話し合いをしましょう。

- 2) 構造的な強化対策は、大工さん・工務店・ハウスメーカーの方にご相談ください。

2. 防災（避難）対策として

- 1) 避難経路を複数準備し、実際に歩いて予行練習をしましょう。

予行練習をするときには

- ・浸水想定シールの50cm・1mを確認しながら歩きましょう。
- ・地震で看板・ガラスなどが落ちてこないか、自販機が倒れてこないかなどを確認しながら歩きましょう。

- 2) 非常持ち出し品の準備は必要です。特に乳幼児向けの備品は種類も量も限られています。